

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について～ 集計表)

分類	市町名 委員の属性	相模原市		城山町		津久井町		相模湖町	
		+	-	+	-	+	-	+	-
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
交通	相模原市	14	14	1	6	0	14	2	7
	城山町	1	2	3	12	0	7	1	4
	津久井町	4	0	0	0	2	11	2	0
	相模湖町	4	2	1	3	0	3	13	19
	計	23	18	5	21	2	35	18	30
土地利用	相模原市	6	17	10	7	8	8	4	11
	城山町	4	8	2	2	0	8	2	3
	津久井町	6	5	4	5	4	7	2	4
	相模湖町	0	7	1	4	2	3	1	2
	計	16	37	17	18	14	26	9	20
自然環境	相模原市	8	4	10	1	15	1	14	1
	城山町	0	3	7	2	6	0	4	0
	津久井町	1	0	3	1	11	0	3	2
	相模湖町	2	0	2	0	2	0	7	2
	計	11	7	22	4	34	1	28	5
産業	相模原市	7	2	0	2	0	3	0	3
	城山町	2	0	1	3	1	0	0	1
	津久井町	1	0	0	0	2	11	0	0
	相模湖町	4	0	0	0	0	0	0	12
	計	14	2	1	5	3	14	0	16
保健医療福祉	相模原市	15	12	0	4	0	2	0	3
	城山町	2	0	3	2	1	0	0	0
	津久井町	0	0	0	0	1	3	0	0
	相模湖町	1	0	0	0	0	0	0	3
	計	18	12	3	6	2	5	0	6
教育文化観光	相模原市	17	5	1	0	4	2	3	2
	城山町	5	0	9	5	5	1	3	1
	津久井町	1	0	0	0	8	4	2	0
	相模湖町	1	0	0	0	2	0	4	3
	計	24	5	10	5	19	7	12	6
公共施設の整備	相模原市	11	6	2	3	0	2	0	1
	城山町	7	1	1	2	2	0	0	0
	津久井町	4	0	3	0	4	9	0	0
	相模湖町	2	1	0	0	1	0	1	0
	計	24	8	6	5	7	11	1	1
生活環境(ゴミ、防犯など)	相模原市	4	9	1	0	0	0	1	0
	城山町	1	2	1	0	1	0	0	0
	津久井町	0	2	0	0	3	1	0	0
	相模湖町	0	0	0	0	0	0	1	6
	計	5	13	2	0	4	1	2	6
行財政状況	相模原市	2	3	0	2	0	1	0	1
	城山町	1	0	5	4	0	0	0	0
	津久井町	1	0	0	1	1	1	0	1
	相模湖町	0	0	2	0	0	1	2	2
	計	4	3	7	7	1	3	2	4
住民参加	相模原市	3	5	1	0	2	0	3	0
	城山町	1	2	3	2	0	0	0	0
	津久井町	0	0	0	0	1	2	0	0
	相模湖町	0	1	1	0	1	0	5	2
	計	4	8	5	2	4	2	8	2
その他	相模原市	1	1	1	1	0	0	0	0
	城山町	3	3	0	0	1	0	0	2
	津久井町	0	1	0	0	0	0	0	0
	相模湖町	2	0	1	0	1	0	0	0
	計	6	5	2	1	2	0	0	2

市町名	相模原市		城山町		津久井町		相模湖町	
	+	-	+	-	+	-	+	-
意見総数	149	118	80	74	92	105	80	98

凡例
 +…住み良いところ、プラスのイメージ
 -…住みにくいところ、マイナスのイメージ

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について～ 集計表)

分類	市町名		相模原市				城山町			
	委員の属性	件数	住み良いところ		住みにくいところ		住み良いところ		住みにくいところ	
			件数	主な意見	件数	主な意見	件数	主な意見	件数	主な意見
交通	相模原市	14	公共の交通の充実 幹線道路の充実	14	交通渋滞の発生 自転車駐車場の不足	1	さがみ縦貫道路の整備	6	公共の交通網の不足	
	城山町	1	公共の交通の充実	2	交通渋滞の発生	3	交通公害がない	12	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	
	津久井町	4	公共の交通の充実	0		0		0		
	相模湖町	4	公共の交通の充実 幹線道路の充実	2	交通渋滞の発生	1	交通渋滞がない	3	公共の交通網の不足	
土地利用	相模原市	6	都市部と農村部の混在化 住居、産業、商業地域面積が多い。	17	まちの魅力が少ない 市という一体感の欠如	10	良好な住環境 明確な地域の役割分担	7	まちの魅力が少ない 地域格差	
	城山町	4	都市化の進展 駅周辺施設の利便性が高い	8	人口増、都市としての特徴の欠如 地域格差	2	良好な住環境 落ち着いた街並み	2	まちの魅力が少ない ローカルなイメージ	
	津久井町	6	都市計画の優秀さ 駅周辺施設の利便性が高い	5	市という一体感の欠如 地域格差	4	バランスの良い住宅都市 相模原市との生活圏が共有 開発の進行	5	まちの魅力が少ない ベッドタウンのイメージ	
	相模湖町	0		7	市という一体感の欠如 地域格差	1		4	まちの魅力が少ない 地域性がない	
自然環境	相模原市	8	自然が割合に多い 相模川がある	4	環境汚染・公害 自然に乏しい	10	自然環境に恵まれている 町の森林財産区がある。	1	自然環境をいまいし活かさないか	
	城山町	0		3	環境汚染・公害 自然に乏しい	7	自然環境に恵まれている 蜚が自然発生している	2	河川にゴミを捨てられやすい 自然破壊	
	津久井町	1	相模川がある	0		3	相模川がある。 葉山島の水田景観	1	自然破壊	
	相模湖町	2	自然が割合に多い オープンスペースがある。	0		2	自然環境に恵まれている 中核自然地域の活用	0		
産業	相模原市	7	商工業が盛んである 新たな産業の創出への取り組み がなされている	2	商圏が大きくまとまりが絞りにくい 従来からの商店街に活気がない	0		2	地場産業が弱い 職場が少ない	
	城山町	2	商業施設が充実している 会社が多い	0		1	日常の買い物は町内で済む	3	地場産業が少ない 町内で用事を済ますことが限られる。	
	津久井町	1	工業、商業の特性が豊か	0		0		0		
	相模湖町	4	商業施設が充実している	0		0		0		
保健医療福祉	相模原市	15	保健医療施設、福祉施設の充実 保健所が市内にある	12	児童福祉、高齢者福祉施設が不 十分 福祉施策が不十分	0		4	少子高齢化 医療施設が不十分	
	城山町	2	福祉が充実している 保健医療施設の充実	0		3	福祉施策が充実	2	保健医療施設が不十分	
	津久井町	0		0		0		0		
	相模湖町	1	保健医療施設の充実	0		0		0		
教育文化観光	相模原市	17	学校施設、文化施設の充実 伝統的祭り行事がある	5	学童保育の時間が短い 中学校が弁当である。	1	中学校給食がある	0		
	城山町	5	伝統的祭り行事がある 大学が多い	0		9	公民館図書館がある 各自治単位でのイベントがある。	5	文化施設が不十分 学校施設の老朽化	
	津久井町	1	相模川にあゆ釣場などがある。	0		0		0		
	相模湖町	1	学校施設の充実	0		0		0		
公共施設の整備	相模原市	11	公共施設の充実	6	一部施設が整備不足	2	公共施設の充実	3	情報インフラ未整備 公共下水道が未整備	
	城山町	7	公共施設の充実	1	都市景観に欠ける	1	スポーツ施設の充実	2	ホールがない	
	津久井町	4	公共施設の充実	0		3	かんこう施設の充実	0		
	相模湖町	2	人口増加による施設整備が積極 的である。	1	公共サインがわかりづらい	0		0		
生活環境(ゴミ、防犯 など)	相模原市	4	買い物環境が良好	9	ゴミの不法投棄 治安が悪い	1	ゴミの収集体制が整備されてい る。	0		
	城山町	1	買い物環境が良好	2	治安が悪い	1	ゴミの収集体制が整備されてい る。	0		
	津久井町	0		2	治安が悪い	0		0		
	相模湖町	0		0		0		0		
行財政状況	相模原市	2	財政力指数が高い 行政施設が多い	3	市民ニーズの把握ができていな い 市役所が遠い	0		2	相模原市との連携がとれていな い 財政基盤が弱い	
	城山町	1	専門スタッフが行政にいる	0		5	行政サービスがきめ細かい 自治会への助成金がある	4	旧態然としている 施策の若々しさが感じられない	
	津久井町	1	都市財政の力量に優れている。	0		0		1	財政難	
	相模湖町	0		0		2	財政力豊か 人口、面積等バランスがいい	0		
住民参加	相模原市	3	市民参加重点化 自治会数の充実	5	地域関係が希薄 自治会中心になっている	1	行政と住民が近在	0		
	城山町	1	人材が多様	2	地域関係が希薄	3	地域関係の交流が濃厚 自治会活動が活発	2	新旧住民との関係が希薄	
	津久井町	0		0		0		0		
	相模湖町	0		1	地域関係が希薄	1	地域関係の交流が濃厚	0		
その他	相模原市	1	米軍基地の交流	1	わからない	1	合併しなくてもやっつけける	1	中途半端	
	城山町	3	ネームハブがある	3	知名度が低い 米軍基地の存在	0		0		
	津久井町	0		1	米軍基地の存在	0		0		
	相模湖町	2	大都市の割に温かみがある	0		1	わからない	0		

※主な意見の抽出方法(同趣旨を中心に類型化した)

津久井町				相模湖町				市町名	委員の属性	分類
住み良いところ		住みにくいところ		住み良いところ		住みにくいところ				
件数	主な意見	件数	主な意見	件数	主な意見	件数	主な意見			
0		14	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	2	鉄道駅の存在 インターチェンジの存在	7	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	相模原市	交通	
0		7	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	1	甲州街道及び鉄道駅の存在	4	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	城山町		
2	幹線道路機能の活用 高速道路アクセスのよさ	11	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	2	鉄道駅の存在 インターチェンジの存在	0		津久井町		
0		3	公共の交通網の不足	13	鉄道駅の存在 インターチェンジの存在	19	公共の交通網の不足 交通渋滞の発生	相模湖町		
8	町面積が広い 自然が豊富	8	人口減少 住宅地が雑然としている。	4	人間味豊か 地域に根ざした街	11	人口減少 住宅地が雑然としている。	相模原市	土地利用	
0		8	過疎化 水害に気をぬけない	2	住み易やすそう 津久井郡の中で一番ネームバリューがある。	3	過疎化 利用可能な土地が少ない	城山町		
4	土地が低廉 人口密度が低い	7	人口減少 土地利用規制が強い	2	景観がいい	4	駅前商店街の活気がない 将来の自立性に欠ける	津久井町		
2	津久井郡の中心地 町面積が広い	3	居住地の点在 津久井郡の中核として活力に欠ける	1	人間味豊か	2	荒れた林野が多い 人口減少	相模湖町		
15	自然環境に恵まれている 町の森林財産区がある。	1	津久井湖を観光資源として活か しきれしていない	14	自然環境に恵まれている ピクニックランドがある。	1	相模湖、津久井湖とも汚れている	相模原市		
6	自然環境に恵まれている 広大な敷地面積	0		4	自然環境に恵まれている	0		城山町	自然環境	
11	自然環境に恵まれている 津久井湖水資源の恩恵	0		3	観光の町 歴史と文化	2	自然破壊	津久井町		
2	自然環境に恵まれている 広大な敷地面積	0		7	自然環境に恵まれている 相模湖がある	2	騒音道路公害	相模湖町		
0		3	地場産業が弱い 職場が少ない	0		3	地場産業が弱い 職場が少ない	相模原市	産業	
1	地場産業(組紐)がある。	0		0		1	昔の観光地が、通過点である。	城山町		
2	京浜、相模、八王子、町田地区へ 通勤可能	11	働く場所がない 産業の景気が悪い	0		0		津久井町		
0		0		0		12	中心となる産業がない 商業が充実していない	相模湖町		
0		2	少子高齢化	0		3	少子高齢化	相模原市	保健医療福祉	
1	赤十字病院がある	0		0		0		城山町		
1	福祉政策良好	3	幼児医療費助成が少ない	0		0		津久井町		
0		0		0		3	少子高齢化 医療施設が整っていない	相模湖町		
4	学校施設の充実 観光施設の充実	2	教育文化施設が少ない 津久井湖畔の観光が寂しい	3	観光イベントの充実 観光施設がある。	2	観光資源が活かしきれしていない 観光施設が綺麗でない	相模原市	教育文化観光	
5	観光施設の充実	1	文化施設についてのPR不足	3	観光イベントの充実 交流センターの充実	1		城山町		
8	学校施設の充実 観光施設の充実	4	文化、教育面のおくれ	2	観光イベントの充実 観光施設がある。	0		津久井町		
2	歴史伝統がある 観光施設の充実	0		4	観光イベントの充実 交流センターの充実	3	教育施設への通学が不便 伝統行事の規模の縮小化	相模湖町		
0		2	公共下水道が未整備	0		1	公共下水道が未整備	相模原市	公共施設の整備	
2	津久井湖公園の整備が進んで いる。	0		0		0		城山町		
4	施設使用料が安い	9	情報インフラ未整備 公共下水道が未整備	0		0		津久井町		
1	公共施設の充実	0		1	小自治体としては整っている	1	公園が少ない	相模湖町		
0		0		1	ゴミ排出量が少ない	0		相模原市	生活環境(ゴミ、防犯 など)	
1	治安がよい	0		0		0		城山町		
3	治安がよい 買い物環境が良好	1	生活環境未発達	0		0		津久井町		
0		0		1	心が和む	6	ゴミの不法投棄 自動車公害	相模湖町		
0		1	財政難	0		1	財政難	相模原市	行財政状況	
0		0		0		0		城山町		
1		1	財政難	0		1	財政難	津久井町		
0		1	財政難	2	町役場の対応がよい 住民負担の公平性	2	役場が遠い 事業実地の立ち遅れ	相模湖町		
2	行政と住民が近在 地域関係の交流が濃厚	0		3	行政と住民が近在 地域関係の交流が濃厚	0		相模原市	住民参加	
0		0		0		0		城山町		
1	地域関係の交流が濃厚	2	住民意識が低い	0		0		津久井町		
1	郷土意識が強い	0		5	地域関係の交流が濃厚 自治会活動が活発	2	住民意識が低い	相模湖町		
0		0		0		0		相模原市	そのほか	
1	人がやさしい	0		0		2	相模原との一体感に難 八王子との整理はついているの か	城山町		
0		0		0		0		津久井町		
1	わからない	0		0		0		相模湖町		

地域資源、課題について

(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

表の見方

委員に照会した帳票は、①「わがまちの住みよいところ・住みにくいところ」及び②他のまちの「プラスのイメージ・マイナスのイメージ」の2種類あります。
事務局では、この2種類の帳票を1つの表にまとめました。

事務局で任意で分類しました、記入者の意図を確認しないで分類した関係上、他の分野に含まれている場合があります。

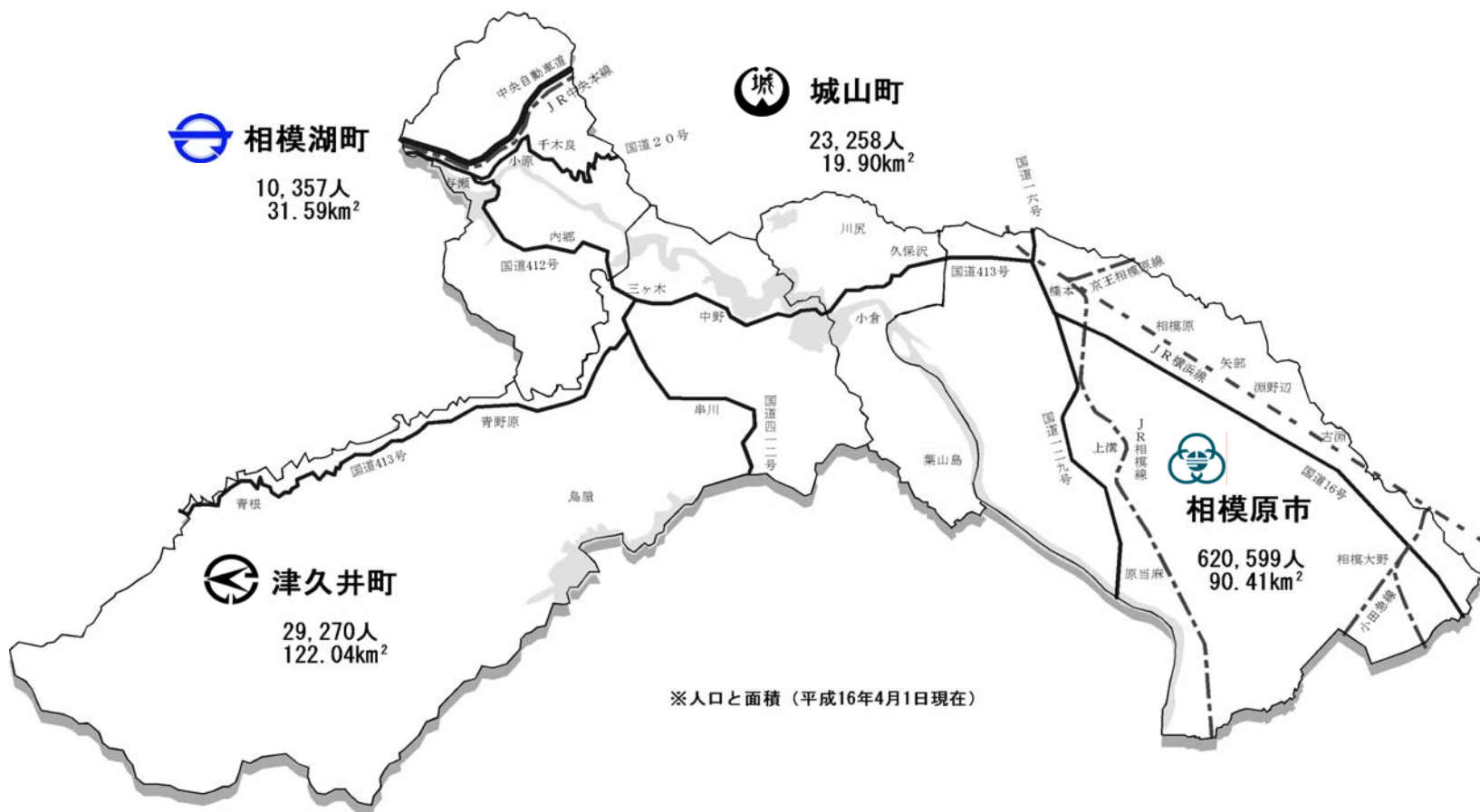
相模原市に対しての「住みよいところ」「住みにくいところ」を、委員の意見を原則として原文のまま転載してあります。

分類	相模原市	
	住み良いところ	住みにくいところ
交通 (鉄道、 道路など)	相 都内や横浜などの周辺アクセスがよい 周囲を鉄道網に囲まれているので、外の地域に出るのに便利 バス交通が充実している。電車交通が充実している。 バス交通は不便だが、自転車を使えば便利である。 歩道の整備が比較的良好である。	相 市内交通(津久井と同じ街になるのならなおさら) 交通渋滞が多い。 市域内のバス交通ネットワークが悪く、バスの本数が少ない。 JRなどいずれの駅もその駅前が雑然としており、交通渋滞が慢性化している。違法駐車も多い。 バスの不便さを補っている自転車の扱いを今少し手厚くしてよい。手軽な駐輪場が少ないと思う。
	城 交通は比較的至便(でないところも多いが)	湖 交通渋滞
	津 交通の便が良い、私鉄、JR線乗り入れ 利便性が高い(道路、鉄道、バス等) 交通アクセスが比較的整備され、通勤、通学が容易である。	湖 自動車中心
	湖 一部地域を除けば交通網が充実している。	

「相模原市」在住の委員が、①「わがまちの住みよいところ・住みにくいところ」で記載した内容です。

「相模湖町」在住の委員が、②他のまちの「プラスのイメージ・マイナスのイメージ」で記載した内容です。

略号は、
相…相模原市、城…城山町、
津…津久井町、湖…相模湖町



相模原・津久井地域合併協議会
まちづくりの将来ビジョン検討委員会

津久井町		相模湖町		分類
住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
津	幹線道路(412、413)が、産業、観光、通勤、通学にフル活動	交通が不便	相 電車が通っている。	交通(鉄道、道路など)
	高速道路のインターが近い	車がないと不便そう	相 インターチェンジがあり、便利	
		城 交通不便、定期バスの本数が少ない。	城 甲州街道と駅があることがうらやましい。	相 高速が相模原までこない
			津 駅がある。	相 相模湖インターで413号が混雑する。
		交通アクセスが悪い。	津 高速道路のインターがある	相 車がないと不便そう
		交通が不便		相 交通の便が悪い
		通勤道路の渋滞が多い	地域が狭いため自家用車があれば、どこにでも20分程度で行ける。	相 国道20号、相模湖駅前の渋滞が目立つ。
		車がないと不便	JRの駅があるため、便利	相 幹線道路である412号線ともう1線の慢性的渋滞(幹線道路がこの2線しかない)
	相 交通の便が悪い	電車がなくて、通勤・通学に支障がある。	国道、県道、町道を使い、簡単に町内一周ができる	相 公共交通網の不足
		津久井街道は、慢性渋滞している。	中央高速道路はとても便利	相 交通が不便である。
		駅から遠い、自動車がなくては不便	中央本線(駅がある)	相 相模湖インターに接続している幹線道路がいつも渋滞している。
		道が混む	湖 国道20号線	相 R413の渋滞
		幹線道路である412号線と413号線の慢性的渋滞(幹線道路がこの2線しかない)	JR中央本線が通っている	相 中央高速道路、相模湖インターまでの道が行楽シーズンになると混雑し、地元に住んでいる人は不便
		公共交通網の不足	中央道が通っている。(インターチェンジが2箇所ある)	相 バスの運行回数が少なく不便
		交通が不便である。	国道20号(甲州街道)と国道412号が通っている	相 山坂でバス停までの時間がかかる
		交通の便が悪い	交通の便が割りによい(他の津久井3町に比べて)	相 夜間の電車本数が少ないため不便。
		交通の利便性がよくない	駅があり最近では東京直通が多いので便利	相 バス路線が少ないため、老人等にとっては不便
	城 幹線道路から生活道路に入ると狭い。	R413の渋滞	インターが近いので、車での移動が便利	相 橋が多いため渋滞(特に通勤時間帯)が発生し時間がかかる
		橋本まで遠く、通勤が大変に思う。	交通のアクセスとしてはとても便利なまちだと思ふ。	相 休日の交通渋滞
		道路の整備が悪い		相 電車、バスの本数が少なすぎる
		交通の渋滞、広域道路、圏央道の早期開通		相 バス交通が不便
		地下鉄での京王線乗り入れ、または、モノレールでの相模湖へ連絡繋げる。		相 大雪、大雨ですぐ陸の孤島になってしまう。
		バス便が少ない		相 道が狭い
		道路が少なく渋滞する。		相 駅前四つ角の渋滞
	津 道路交通網の不備	鉄道敷設なし		相 自動車を持たぬ者に不便な町
		電車がない		相 駅前タクシーが独占2台しかないため、全く使えぬことがしばしばある。
		路線バスが少ない		相 バス(電車も)ダイヤが大利用者中心で(ブランク時間が長い反面、過密利用もある等)不便
		交通が不便である。このため多くの通勤、通学者が苦しんでいる。		相 荒天、積雪時の「陸の孤島化」
		車がないと暮らしていけない。		相 電車とバスの時間バランスが悪い
		国道412、413の渋滞。新小倉橋開通で緩和された部分もあるが、一部だけ。		相 タクシーが少ない
	湖 鉄道の駅が無い			相 渋滞があり、インターからのバイパスの早期実現を
		交通が不便		相 歩道の整備等が遅れている
		車での移動が多いので、免許をもっていない人は不便だろう		

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町		
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
土地利用(まちの雰囲気なども含む)	相	土地が平坦	南北(さらには南部、中部、北部)が分断されているイメージがある。	住宅環境がよい	住宅と工場が混在しており、狭くて雑然としている。
		人口が多く活気がある。買い物しやすい。	市民が一体になるシンボル(いわゆるまちのへそ)がない。	工場等が多い感じ。雇用の場が多い。	町としての特色が感じられない。
		若い「まち」という感じで、明るいイメージを持つ。	歴史の浅い「まち」なので仕方ないが、落ち着いた風格、風情が足りないように思います。	人情味が豊か	山、湖という恵まれた自然をいまいし活かさないものか?
		住居、産業、商業地域面積が広く、人口が増加している。	町のつくり、雰囲気に深みを感じられず、外部から訪れたいと思わせる「まち」の魅力が少ない。市民全体で築きあげてゆきたい。	自然、あたたかい人柄	相 まちに活気がない。
		都市部と農村部が混在している。	北部に対するなじみがうすい、混雑している。	相 市内に隣接していて便利	道が混んでいて、津久井や相模湖方向に行く通過点という感じがある。
		橋本、町田、相模大野、古淵など大きな街がある。	街の中心に広大な基地がある(都市、交通路を遮断)	地域に根ざした街が見られる	見えない相模原との境界線で、土地の値段が安くなってしまったり、売れなかつたりする。
	城	都市化が進み活気がある。	周市町村と比較すると土地が高い	町田、相模原のベットタウンとして発展。	町役場付近しか栄えていない。
		地域的に、相模原/大野/橋本/上溝がバラバラだが、今となってみれば、中核地が沢山あるのは魅力的	独自性が見られない	若葉台、原宿、町屋等の住宅地と小倉地区等の自然地域等、〇〇地域の役割がよくわかる。	城 町としての特長がない
		ものすごい人口	参入してきた市民に理解が足りない	413号線沿いの大型店	ともかくも「ローカル」なイメージの町
		駅周辺は色々な施設が多く便利	米軍基地で駅周辺が発展しない	3町の中で相模原市に最も似ている町	中途半端
	津	中核都市として発展の機会が大きい。	橋本駅前の相原高校、相模原駅前の米軍等もつたいない気がする。	自然が豊かで住環境がよい	町面積の狭さ
		若い町	米軍の土地の邪魔	城 いろいろな面で「古い」ところと「新しい」ところが混在しており、何となく落ち着く町である	まちの特色が今ひとつない
		都市計画の優秀さ	広すぎるし、人口も多すぎるのと同じ市という一体感がない。	川むこう	相模原市の西部に隣接しているというだけでこれという特色がない
		北相地域の中心的存在、3町との合併によりバランスの良い自立性の高い政令指定都市となる。	東京への通勤客が多く地元意識が薄い	津 バランスの良い住宅都市	拠点性にかける町。ベットタウンのイメージが強い。
		中核市	農地の違法転用、不法投棄など畑地の環境が悪い	相模原市と陸続き、平地	相模原市の一部という感じがする。
		ターミナル駅周辺は非常に活気がある。	南北に長い	相模原市に隣接して生活圏を共有していること	相模原市のプリンジの位置で印象が薄い
	湖		南北に細長い	湖 開発が進んでいる。	まちにランドマークがない
			若い都市のわりには「元気さ」を感じない		津久井と相模原の間であまり地域性を感じない
			何かしら津久井を見下しているような雰囲気(但し、これはイヤな感じというよりも「滑稽」な感じ)		
			大都市だが、ただ人口が多いだけで、都市として特長がない		
		「これぞ相模原」というところが何かあるのだろうか			
		相模原市の中心核(顔)がボケている			
		交通と買い物を考えると便の良い所と悪い所がはっきりしている。(例えば相模大野と新磯野)			
		人口が多く、駅前には車や自転車等でごったがえしている。			
		高層ビルが建ち並び、自然が破壊され町の雰囲気が昔と違ってしまった。			
		目玉、市の中心が何処かな?			
		埃っぽい町			
		一つの行政体としてのまとまりが薄い			
		人口62万の大都市であるが、ポイントが点在し、中心核が目立たないこと。ただ、漠然と人が集まり密集した都市の感がある。			
		一步駅から離れると、ごみごみぐちゃぐちゃ混雑した町並みには住みたくない。			
	はっきりした中心地が無い市。				
	地域格差がある				
	まちが大き過ぎる				
	都心が不明確(ない)				
	街並みがゴタゴタしている				
	急成長都市としてのまとまりのなさ				
	京浜地区のベットタウン的な人口の急激な増加によるまちなので、人の温かみを感じない				

津久井町		相模湖町		分類
住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
津久井郡の中心	住宅地は規制がなく、雑然と建っている感じ。	人情味が豊か	湖からJRの駅に至る一体に、住宅が雑然と密集している感じ。	土地利用(まちの雰囲気なども含む)
人情味が豊か	山、湖という恵まれた自然をいまい少し活かせないものか?	自然、あたたかい人柄	山、湖という恵まれた自然をいまい少し活かせないものか?	
自然、あたたかい人柄	人口が減少している、今後も減少見込み	相 地域に根ざした街が見られる	まちに活気がない。	
湖があり自然が豊富	人口が急激に減少し続けており、一部地域に過疎化が見られる。	高速ICの名称は、知名度を上げるには大変有効である。(関西でも相模湖をしている人もいます。)	住居地が少ない	
歴史を感じるまち	集落が離れていて寂しそう	住みやすそう	人口が減少している、今後も減少見込み	
地域に根ざした街が見られる	町面積の半分以上が森林等である	城 津久井郡4町の中でも一番ネームバリューがあると思う。	湖がある位で特徴がないような	
津久井湖がある。	すでに人口が減少に転じている	相模湖の水のある風景は非常によい。	相模湖湖以外何があるか知らない。	
町面積が広い	津久井湖以外何があるか知らない。	津 小原宿の面影を残す景観がいい。	駅、高速道路のICがあるのに、駅前商店街等が元気が無く、住宅地もあまりない。	
土地が比較的低廉で住宅を建設しやすい	過疎化が進んでいる。	湖 居住者はみな人情に厚い	人口が減少している。	
土地が安い	何となく「古い」イメージがある		すでに人口が減少に転じている	
人口密度の低さ	何となく生活しにくそう		他にあまり特徴がない	
津久井町の歴史は古く優れた文化があり、また各地区においては親密な連帯感がある。	昔からあまり変わっていない感じ		過疎化が進んでいる。	
津久井郡の中心地	城 中野は、ロケーションからいって、もう少しキチッととした街づくりがあってもよいように思う		城 利用可能な土地が少ないこともあり、これからの 発展が難しそう	
町の面積が広い	観光スポットにいくまでの道のりが長い観光スポットによっては「あれ？」てなところ(こっこパークとか)もある		湖に一等地を取られ傾斜地にひしめき合っている感じがする。	
	町の随所にちよっとさびれた感じがする		田舎	
	水害に気を抜けない。		津 町の企業と人口の少なさは将来の自立性に欠ける。 相模湖の湖面利用が難しい中途半端な観光地 駅前商店街の活気がないうえ景観も乱雑。	
	人口の減少と高齢化		湖 荒れた林野が多い	
	山梨県と間違えられる		人口が減少しているため、まちづくりが消極的である。	
	土地利用に制限がかかりすぎている			
	人口の流出(特に若年層、中間層)が続いている。			
	荒廃山林・未利用農地が多い。景観を損ねる。			
	大規模土地利用が制限されるうえに手続きに時間がかかる(基本的にできないのだが)			
	無計画な開発が多く良好な社会資本ストックに結びつかない。			
	居住地が点在している。			
	湖 広すぎてまとまりがない			
	津久井郡の中核としての活力や吸引力に欠ける			

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町	
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ
自然環境	そこそこ自然がある。	自動車による騒音、排気ガス等が深刻となっている。	自然がある。	相 山、湖という自然環境をいまま少し活かさないか。
	公園、木もれびの森など、みどりが割合に多く市民の憩いによい。	山や川、森林等の自然に親しめる環境に乏しい。	みどりが豊かで、水、空気がきれい。	城 河川にゴミを捨てられやすい
	自然が残っている。	相 交通・工業で空気が汚染されている	自然環境に恵まれている。	城 近年、津久井街道沿いも飲食店等が建ち並び、町の姿がかわりつつある。あまり、自然が破壊されると城山本来の良さが失われてしまう気がする。
	市内に森が多く、樺、桜並木が多い	産廃施設や幹線道路などで空気が汚れている。	自然環境(城山ダム)	津 境川の汚濁、町田、相模原津久井郡で蜚の棲める川に戻す工夫が必要
	緑道、散策路が整備されている	相 空気汚染など住環境が悪い	相 森林、湖、川の自然に恵まれている	
	清流相模川がある	城 「自然」らしい自然がない	水源地を持っている	
	自然が大切にされている。	ビルばかり、河川敷まで人口的	町の森林財産区がある	
	広々として緑と街が協和している		自然環境が良い	
	津 相模川はいいですねえ		城山湖やカタクリの里、ホタル等で、シーズン中の観光客が多いイメージがある。	
	湖 自然環境が残存(意外に)している。		水源がある	
	湖 水辺空間を中心オープンスペースが確保している。		自然が豊か ~水と緑~	
			多様なハイキングコース・ウォーキングコースがある	
			貴重な「かたくり」の里、また「蜚」もいる	
			緑があり、空気がきれい	
			蜚が自然発生している。	
			山の散策と山の幸を楽しめる。	
			ちょっと自宅から足を伸ばせば里山がすぐ山あり川あり四季おりおりの食材	
			小松や城北地区の里山・谷戸の環境・風景は貴重	
			津 葉山島の水田景観は実にいいですねえ。	
			相模川もいいですねえ。	
		湖 自然も多く残っている		
		湖 城山、津久井ダム等の中核自然地域を活用している。		

津久井町			相模湖町			分類
住み良いところ		住みにくいところ	住み良いところ		住みにくいところ	
相	自然は豊富	相 津久井湖を観光資源として活かしてきれていない。	自然がある。	相	相模湖、津久井湖とも汚れている。	自然環境
	自然がある。		湖がありみどり沢山ある町	津	自然の破壊、世俗化	
	湖がありみどり沢山ある町		みどりが豊かで、水、空気がきれい。	湖	津久井町と同様の現象が起きている	
	みどりが特に豊かで広がりがあり、水と空気がきれい。		広いダム湖があり、山々の景色が良い。	湖	山間で冬は非常に寒い	
	山が深く、典型的な自然環境に恵まれた地域		自然環境(相模湖、観光地)		騒音道路公害(暴走車、排気ガス、ポイ捨て、渋滞、騒音、振動、)	
	ダム湖があり、景色がよい。		森林、湖、川の自然に恵まれている(県立自然公園がある)			
	山紫水湖(津久井湖)		相 水源地を持っている			
	森林、湖、川の自然に恵まれている(国定公園がある)		湖がある。			
	水源地を持っている		自然環境が良い			
	町の広大な面積と森林財産区がある		ピクニックランドは結構有名。			
	自然環境が良い		石老山は比較的、登りやすい。			
	少し歩けば、すぐに自然と触れられる。		ピクニックランドがある。			
	道志川の水源は、県内都心部へは大切な役割を果たしている。		湖でボートに乗れる。			
	自然が多い、山深い		水源があり自然の宝庫			
城	水源があり自然の宝庫		自然が豊かである。			
	自然が豊かである。		湖と緑豊かな自然がある。			
	名実ともに広大かつ雄大な「自然・緑」		城 自然がきれい			
	緑豊かな自然が多くある。		自然が豊か			
	自然がきれい		都会から一時間の大自然			
	広大な敷地面積(丹沢)に魅力を感じる		津 優れた自然環境と交通網を活かした観光の町として歴史と伝統を持つ			
津	自然がきれい豊かな、のびのびしている。		自然に恵まれ古い歴史と文化がある。			
	道志川の川辺でキャンプができる。		自然がきれい豊かである。			
	早戸川で溪流釣ができる。		神奈川県の水源地である相模湖がある			
	津久井湖水資源の恩恵、発電、工業、農業用水が豊富		湖 山林、多くの緑、木、自然が豊富			
	大自然、四季、里山、畑、森		自然が多く残っている。			
	自然環境良好、水源保持		緑と水が圧倒的に多い。			
	空気がおいしい、水がおいしい		やはり空気がきれいである。			
	子供たちが自然と触れ合える		台風等の災害が少ない。			
	自然に恵まれ空気が良く、生活上の環境が良い					
	野山川、身近に自然がたくさんあること。					
	水のある風景の美しさはなんと表現したらよいか。					
湖	緑や水の評価・価値が低すぎる。大切だと思ったら、それを守り育てる資本を投下すべきだし、担保価値(評価額)も高くすべきだ。					
	自然が多い					
	面積的にスチールが大きく、ゆとりがある。					

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町					
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ				
産業	相	農工商とりあえずひととおりそろっている。	相模原市自体が大きいので商圏が大きいまとが絞りにくい	城	日常の買い物は町内で済ませることが出来る。ちょっと足を伸ばす感覚でデパート、専門店にも行ける。	相	地場産業が弱い	
		商工業が盛んで雇用の場が多い。しかも、これからの成長が期待できる。					殆どが大型ショッピングセンター化し、従来からの商店街に活気が無い、もしくは消滅している。	職場が少ない
		2次、3次産業が多く就職先が多い。						地場産業が少なく働く場所が少ない
		産業公害が少ない					城	大きな本屋さんが無いので専門書を探そうと思うと橋本まで出向く大きな画材屋さんが無いので絵を描こうとすると橋本駅前まで行く
		現産業だけではなく、新たな産業の創出への取組みがなされている						町内で用事を済ませる事が限られてしまう。パワーを感じない。
		商店街が点在していて買い物に困らない。						
		日常生活における買い物施設には事欠かない						
	城	立地している会社が多い(但し、その会社に元気があるかどうか不明)						
		商業施設が充実している						
	津	工業、商業の特性が豊か						
	湖	各種大型店があり便利						
		大きな施設、大店舗が多い						
		商店の充実						
		都市としての自立が高い(産業等)。						
保健医療福祉	相	病院・学校等が近くに完備されている。	高齢者のための福祉施設がまだ不足している。	城	福祉がきめ細かくいきとどいている(と聞いている)	相	医療機関が少ない。	
		病院・福祉施設もそれなりに多く、市民はありがたい。					保育所、老人施設等が少ない。(児童保育所の数及び規模が小さい)	町民センターや保健福祉センターでの催し物も充実している。一般使用もできるので、様々な団体や町民との交流の場となっている。
		大学病院や医院が身近な場所にあつて診療が受けられる。	市民生きがい農園、あじさい大学等が、高齢者ニーズを満たせない(抽選)		社会福祉協議会やボランティアによる様々なボランティア活動が活発に行われ、小中学校生徒の体験学習も多い。ライフホーム城山見学等子供達がお年よりと接する事も多く大切な施設の一つです。	人口に対する医療施設率が低い		
	子育てについて福祉的なサポートがある。	相	公立医療老人ホームが少ない				相模原市より少子高齢化が進んでいる	
	医療施設が充実している。		高齢者に対する福祉が見えない			城	しっかりした医療機関がない	
	市民健診が制度化している		子供に対する医療が充実してない				大きな総合病院や専門医等、医療施設が少ない。	
	受身の福祉も促進の福祉も充実している		大きな病院等が地域に貢献していない					
	大きな病院がたくさんある。		保育園が足りない					
	救急病院がたくさんある。		障害を持つ児童への支援が足りないように思う。					
	在宅福祉の拠点が公民館区毎にある。		耳鼻科・眼科等の専門医療施設が少ない					
	大きな病院が多い		休日診療を行っているところが少ない					
	医療施設が相対的に多い		保育園の数が少ない					
	メディカルセンターがある							
	保健所が市内にある							
	市民病院が無い→結果特別会計をそれに使わないで済む							
	城	福祉が充実している。						
		大きな総合病院等も多く安心						
	湖	病院等の医療設備の充実						

津久井町		相模湖町		分類
住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
城 地場産業(組み紐)がある。	地場産業が弱い		地場産業が弱い	産業
津 京浜、相模、八王子、町田地区へ通勤可能	相 職場が少ない		相 職場が少ない	
個人商店の元気がないのが寂しい	商店街が中型、大型スーパーの影響もあって閑散としている。		産業が少ない	
	地元での働く場所が少ない、町外に出稼ぎが多い。		城 昔は観光地、今は通過点である。	
	高級品の買い物は、立川、町田、八王子へ出向く		日用品を売る店が遠く不便	
	道の駅、新小倉橋近辺に大型で駐車場完備で、コミュニティセンター駅の創設、産地農産物の市場、食堂、テナント、競馬、ボート券売り場、完備、公設の娯楽基地殿堂、		町中心部に大型店(スーパー)が無い	
	主要銀行がない		町中心部にガソリンスタンドが無い。	
	大企業がない		水源地であるため、各種規制があり産業らしい産業が無い。	
	津 二次産業の欠落		中心となる産業が無い。	
	働く場所がない(かつては、有数の生糸生産地であったが、今や絶滅的な状態である。地場産業が衰退し僅か組紐工場が細々と生産している。)		スーパーマーケットなどが少ない	
	誘致した産業の景気も悪く閉鎖した工場もある。		商店街、店舗が少ない	
	商業経営者の後継者が少なく、シャッターを降ろす商店が増えている。		商店が不充実、町内での買い物不満足	
	企業立地の基盤が整っていないうえ、排水規制が厳しく新規立地を妨げている。		大型店進出に伴う地元店の衰退、周辺の喧騒	
	津久井での働く場の確保はまずもって難しい。都心部に出るためには駅周辺への駐車場確保が必要。なかなか負担である。		無農業、有機的農園芸に努めている住民がいる。	
			観光・地場産業に発展可能性を感じる(活用、支援次第)。	
			駅前商店街が充実していない	
城 赤十字病院がある	少子高齢化		少子高齢化	保健医療福祉
津 福祉政策良好	相 相模原市より少子高齢化が進んでいる		老人ホームがない	
	津 高齢化社会に向けて、有料老人ホームを低廉で、希望者を収納可能な設備の完備		相 相模原市より少子高齢化が進んでいる	
	ヘリポートの設備、山岳遭難時、救急移送病者用、等		湖 少子化	
	子供に対する医療費補助が少ない		湖 子供が少なく、高齢化が進んでいる。医療設備が整っていない、特に夜間	

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町	
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ
教育・文化・観光	病院・学校等が近くに完備されている。	図書館への力点がやや弱いと思う。	相 中学校給食がある。	文化施設が少ない
	グリーンホール、博物館などに代表される文化施設や大学も多く、市民は恵まれている。	施設はあるが利用頻度が少ない	町民文化祭・もみじ祭なども身近な感じで実施	教養講座などの募集に際して、なかなか受講者が集まらない
	市内に立地されはじめたため、子弟の教育が便利になった。	相 学童保育の時間が短い	町の鎮守としての川尻八幡の存在	公民館について趣味をする為の施設があまり無い(陶芸釜とか電動ロクロとか)
	図書館のハードソフト(開架式、相談員等の対応)共にすばらしい。	中学校がお弁当	町主催の歴史講座などの内容は、身近な話題で親しみやすい	学校施設や校舎等が古く備品も粗末
	小学校～大学まで学校数多く通学が便利	総合学習にしても学校評議員制度にしても、まだまだ認知度が足りない。もっとオープンにして民間から人を募る等、民の意見を取り入れる更なる姿勢が必要	小さいながら身近な公民館図書室がある(但し、蔵書数には不満あり)	小学校でも高学年に音楽美術等専門の教職員が増やせるとよい。
	伝統的な祭行事がある(大風祭、七夕祭、上溝田名祭、花火大会等)		城 やっぱ子供は完全給食でしょう(今ほとんどのおかあさんが働いているから朝、弁当を作ってもらうのは過酷すぎる)	
	今後を背負う子供たちに配慮がある		八幡神社のお祭りや、各自治単位での盆踊りや育成会イベントがとても良いイメージがある。	
	相 市制50周年と言う歴史がある		身近に多くのアウトドアスポットがある。	
	文化施設が充実している		子育て支援活動や小学校中学校を通しての完全学校給食制度も子供を持つ親たちにはありがたい。(設備の整った給食センターがある。)	
	小中学校の規模が適正で、学区が広がりにすぎない		学校行事への地域、家庭の参加等、活発に行われている。	
	図書館、図書室が多い			
	高校、大学が多くある。			
	スポーツ施設がある公園が充実			
	文化ホールがある。			
	小・中・高・大学と多くの学校施設がある			
	総合学習の導入			
	学校評議員制度の導入			
	城 結構「名」の知られている行事が多い(大風など)			
	市内に立地する大学が多い			
	それぞれのイベントに活気がある。			
大学が多い				
立派な図書館がある				
津 相模川であゆ釣場、キャンプ常設				
湖 大学、高校など学校が多い				

津久井町		相模湖町		分類
住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
相	ふれあいの館は観光客が結構多い。	相 教育文化施設が少ない。	アミューズメントパーク、ピクニックランドがある	相 相模湖公園が園内、駐車場とも整備されたのに、思ったほど観光客が見られない。
	地域地域に小中学校が配置されている。		相 津久井湖畔の観光が寂しい。	
	道志川流域のキャンプ場への来場客は結構	城 尾崎記念館や郷土史資料館などがあるが、何となく入りにくい。積極的に見せようとしていない？	相模湖湖上祭は人気がある花火大会。	城 ピクニックランドがあまりきれいでない
	シーズン中の登山客も結構多い。	小学校、中学校、選択の幅が狭い（提案として、新市立の中学、高校一貫全寮制での人材養成を希望します。）	有名な花火大会がある。	高校への通学が不便
城	観光開発の余地・可能性が十分にある	津 新市立の幼稚園（保育園）小学校を英語教育（アメリカンスクール方式）外国語の早期教育希望、国際人の養成	子供たちが伸び伸びとしていてすねていない。（昔のガキ大将のイメージ）	湖 お祭りなどの伝統的行事の規模が小さくなっている。
	子供たちが伸び伸びとしていてすねていない。（昔のガキ大将のイメージ）		文化、教育面のおくれ	
	キャンプ場が多い。	城山（海拔360メートル）へのケーブルカーの設置、山城の建設、有料	津 相模湖の観光地、船遊び、釣、湖上祭の花火大会	
	子供たちが伸び伸びとしていてすねていない。（昔のガキ大将のイメージ）		山岳登山コースが近場にあり、近郊から来場	
	キャンプ場等もあり、都会に住む人達のオアシスになっている。		町内に彫刻が多くある。	
津	高校、大学自宅からの通学可能		湖 交流センターで身近に音楽や映画等芸術に触れることができる。	
	教育委員会の、町民大学講座開講の利用、海外姉妹都市との交流		伝統行事、イベントが適時、各地にあり楽しめる。	
	観光資源（宮ヶ瀬湖、津久井湖、城山の整備）農産物の直販、菜園オーナー		登山、ハイキング、散策路などの整備と、ガイド資料が行き届いている。	
	観光資源豊富			
	歴史伝統あり			
	地域伝統文化は根付いているところ。			
	良質な音楽や演劇、芸術など町内では機接する会はない。			
城山（海拔360メートル）を観光化、ロープウェイの新設、山城の復元、又は100メートルタワー新市のシンボルとして建設（入場は有料）				
湖	歴史、伝統があり、活かされている。			
	道志川のキャンプ場など、環境はすばらしい。			

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町	
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ
公共施設(下記の各分野以外)の整備状況	ハコモノがたくさんある	都市ガスが整備されていない。	人口に対する市民農園数が多い	情報インフラの整備は進んでいるとは言えない
	地方都市として一定の設備が整っている。	都市公園が全体的に不足	町の施設が充実している	公共下水道が整備されていない。
	歩道の整備が比較的良好である。	公営住宅が市民ニーズを満たせない(不足、狭い)	自然も多く、スポーツのできるグラウンドが充実し、各自治会や青少年育成会組織を土台とする町の体勢がしっかりしていて高齢者、成人、子供達への環境づくりに力をいれている。	学校設備、施設に加えて青少年が集える場所がない。周辺には大学も増えているので、学び、集い、ふれあえる大きな図書館のような施設があったらよいと言う声が多い。城山町の世帯も高齢化し若者が少なくなりつつあるので、城山町に是非あると良いと思う。
	下水道が完備されている。	近くに子供を遊ばせるような公園だけがない。	清流の里、蛍の住処、片栗の里、梅園等のPRが良い。	城山湖周遊ハイキングコースには、売店の設備、雨宿りのひさしが欲しい
	都市公園が多く、整備されている。	これ以上の箱物は不要、維持費が無駄では？	小倉橋でのこだまプール開場、キャンプ場、が近場	大きなホールがない
	道路の整備が進んでいる	繁華街等での路上駐車が多い(90平方キロの面積があり、人口62万人の市にしては駐車スペースが少ない、車は市民の必需品)	城山湖周遊ハイキングコースでの森林浴	
	橋本地区は駅を中心に、出張所、幼稚園、小・中・高等学校、病院、商店等、徒歩圏内に生活する上での望む以上のものが整備されている。	都市公園は良く整備されているが、観光資源や奥座敷的地域がない。市街地もやや都市景観に欠ける地域が多い。		
	都市ガスは便利である。	公共サイン(案内)がわかりづらい		
	色々な公共施設(文化、スポーツ等)が充実している。			
	道路が整備されている			
	駐車場が充実している。			
	施設が充実している			
	様々に立派な施設がある			
	素晴らしい都市型公園がある			
	レクリエーション施設が充実している			
	大規模公園がある			
	大規模博物館がある			
	「公」、「民」共に大きな施設があり活用されている。			
大型の箱物の完備、温水プール、スケートリンク、音楽用ホール、野球場等				
施設が豊富にある				
公共施設が整備されている。(会館その他)				
公共施設、行政サービスが充実している。(ような気がする)				
文化施設が整っている。				
人口増加により、交通整備等が、積極的である。				
生活環境	ひばり放送がある。	犯罪が多い。	相 ゴミ置き場がきれい	
	買い物が近くでほぼ全て済む	市民生活の安全、交通渋滞の解消、違法駐車移動等のため、「まちづくり」に警察の積極的な参加を求めたい。	城 ゴミの収集も徹底されていて衛生的にも住みやすい	
	商店街が多く買い物が便利	犯罪が多く、再発している		
	買い物などが便利	警察と市民との防犯協業が不足している		
	大型店舗が多くあり、買い物がしやすい	交通事故が多い		
		繁栄している反面、夜中まで遊んでいる大人から青少年が目立つ。		
		分別ゴミが充実していない。		
		ポイ捨てが多い		
		プラスチック類を燃やしている。		
		ど真ん中にR16っていうのは体に良くなさそう		
	街が栄えていく反面、治安が脅かされていく様なイメージがある。			
	治安が大まかで危なそう			
	治安が悪い			

津久井町		相模湖町		分類
住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ	
津久井湖公園の整備が進んでいる、期待大	下水道が完備されていない	湖 公共機関、施設、道路、交通機関等が小自治体としては整っている。	相 下水道が完備されていない	公共施設(下記の各分野以外)の整備状況
相模原市の上大島の施設などは、本来なら津久井町に造るべきであった	中途半端な総合グラウンドが複数ある。		湖 子供が遊べる公園が少ない	
町営の住宅が格安で入居可	下水道の施工率が低い為か湖水にアオコの発生でバッキ補足、水質改善が急務			
ボートと事業の転換、一案(新小倉橋エリアに大型の道の駅建設、駐車場完備でテナントを募集し食堂、地場産物の直販、入浴、サウナ、仮眠部屋、観光のベースキャンプ、コミュニケーションセンターとして活用、馬券、ボートの券売場併設、健全な娯楽場、地元活性化	まだ下水が整っていない			
森林浴を主体の公式のマレットゴルフコースの新設	光通信網が来っていない			
町の施設などの使用料が安い(無料)	有線TV			
湖 公共、文化施設が整っている。	インターネット環境が悪い			
	下水道整備が遅れている			
	対策の遅れが目立つ。合併処理層利用者と下水道利用者として不公平感がある。			
	早く光ファイバーを伸ばせ！			
	一部を除き歩行スペースが極端に狭かったり狭隘道路も多く危険を感じる人が多い。			
城 救急病院、消防、救急、活用、治安は良い。	津 生活環境未発達	相 1人当りゴミ排出量が少ない	湖 街灯が少ない、暗い	生活環境
津 町の安全性の高さ		湖 町の随所にフラワーポットなどがおかれ、心なごむ。	湖 交番がない	
治安がよい			湖 都市銀行がない	
日常の買い物はスーパーで24時間オープンで便利			湖 ポイ捨てが多い	
			湖 自家用車等の自動車による害	
			湖 水源地の割にゴミの不法投棄、廃屋、廃品。リサイクル、テボ(野晒し)が目立ち不潔感あり	

地域資源、課題について(事前に提出された各委員からの意見の集約について)

分類	相模原市		城山町	
	住み良いところ	住みにくいところ	住み良いところ	住みにくいところ
行財政状況	相 財政力指数が高い。(公共施設が充実している。)	相 市役所が遠い。	相 規模が小さいこともあり行政サービスがきめ細かい。	相 相模原市と生活圏は一体になっているかと思うけれども行政の連携がとれていない。
	相 施設は多く、何をするのも不自由ではない。	相 施設使用に関し、市民のニーズに応えられるような使用環境を充実させるべき(バリューフォーマネー、宝の持ち腐れになりかねない)。	相 自治会等への助成金がある。	相 財政基盤が弱い。
	城 市役所に専門家スタッフがいる(と思う)。	相 自治会の活動は、昔からの慣例的な活動が多く、末端の民意が活かされた活動が出来ていない部分が見受けられる。時代と住民のニーズに必ずしも合致していない。地方分権が叫ばれている昨今でもあり、更なる細分化された権限の委譲の検討が必要。	城 役場/公民館/保健福祉センターなどに住民は親近感をもっている。	相 何となく旧態然としたやり方のように思える。
	津 都市財政の力量にすぐれている。(行政の先進性)		城 小さい町だからか、すぐ声が届く(危ない道路には信号機を付けてもらえたり危ない歩道の段差を取ってもらえたり犬のフン規制をもらえたり出前役場で目の前で質問に答えてもらったり)。	城 改革・変革への意識はやや乏しい印象
			相 住民一人ひとりに目が行き届きサービスは勿論の事、ふれあいの暖かさを感じる。	相 町としての施策に若々しさを感じられない。
			湖 財政力が豊か(運営に無理がない)。	湖 地元業者優先はよいが、多少馴れ合い的な雰囲気を感じる。
			津 人口、面積等バランスがいい。	津 財政難
住民参加	相 市民参加に重点を置いている	相 市民の地域に対する執着心が少ない。結果的にまちづくりへの市民参加が果たされていない。	相 行政と住民が近在している	相 昔からの住民と新住民の融合は必ずしもうまくいっていない
	相 特別近所との付き合いをしなくても生活が成り立つ	相 単なるベッドタウンで市民の指向は東京都に向いていて地元に向いていない。	相 規模が小さいこともあり住民同志の交流が盛んである。	相 新住民は、愛「町」意識などはあまりない
	相 自治会の数の充実	相 地域の関係が希薄化している。	相 町が小さいので、何となく皆「同じ住民」の意識	
	城 市内に「多様」な人材が居住している(と思う。これらの人の力が取り入れられたら素晴らしい)	相 自治会の地主さん達中心になっている。	相 自治会が活発である。これは子供の発育に大変大きい。	
		相 自治会の活動は、昔からの慣例的な活動が多く、末端の民意が活かされた活動が出来ていない部分が見受けられる。時代と住民のニーズに必ずしも合致していない。地方分権が叫ばれている昨今でもあり、更なる細分化された権限の委譲の検討が必要。	湖 面積が小さいので、住民の連帯感はとも感じます。	
		城 市民の一体感が感じられない(もともと無理?)		
		湖 地域コミュニティがあまり感じられない		
その他	相 米軍基地は、交流があり様々な体験ができる。	相 特に感じない。	相 合併しなくてもやっていけそうなイメージ。	相 中途半端
	城 大都市ゆえの、今後への「可能性」を感じる。	相 全国的には知名度が低い	湖 申し訳ありませんが、今まで興味を持っていなかったのでもわかりません。	
	城 革新的なイメージが「少し」する。	相 事件以外で新聞に載ることがあまりない。		
	湖 「さがみはら」の地名が「つくい」に比べると全国に広く浸透している。	相 相模原補給廠の存在		
	湖 リストラに努めている。	津 米軍キャンプの居座り。		
	湖 大都市の割に温かみがある。			

津久井町			相模湖町			分類
住み良いところ		住みにくいところ	住み良いところ		住みにくいところ	
津	金がない、金がないばかりで工夫する姿勢があまり見られないのが残念。	相 財政基盤が弱い。	湖	町役場職場(窓口等)の接客態度がアットホーム、対応も適切、率直で好ましい。	相 財政基盤が弱い。	行財政状況
		津 町財政の不安		各種住民負担が平均並で重圧感がない。	津 財政難	
		湖 財政力が弱含み(面積需要が大きいためか)。			湖 役場が遠方にある。	
					湖 計画事業の実施が財政的なことなのか遅れている。	
相	行政と住民が近在している	津 環境保全育成についての住民意識が低い。	相	行政と住民が近在している	湖 町、町民全体としての連帯感や郷土意識の希薄さ(昭和、明治の大合併以前の地域意識が濃厚)	住民参加
	地域住民同士の付き合いが密接に感じる	津 よい町を作ろうなどということを考える住民は少ないだろうねえ。	相	住民運動で光ファイバーが通った。	湖 せっかくの地域まちづくり資源が埋もれたり私物にとどまっている。	
津	地域のコミュニティーが盛ん			地域住民同士の付き合いが密接に感じる		
湖	郷土意識が強い。			一般住民、近隣社会の雰囲気が良く排他的ではなくとけ込みやすい(転入時の印象)。		
			湖	自治会の組織、活動が程よく行われている。		
				住民同士の交流が温かみのある町である。		
				地域活動が活発である。		
				田舎の良さが残っており人情が厚い。		
城	人がやさしい				湖 合併した場合、相模原との一体感に難?正直に「大丈夫かな」と思っている。	その他
湖	申し訳ありませんが、今まで興味を持っていなかったのだからわかりません。				城 当初、八王子との合併にアプローチされた気持ちは整理がついているのだろうか。	